

未来に向かって環境のトータルアドバイザー

RIKKA REPORT

立華株式会社 静岡県富士市本市場 422 01 〒416-0906 : 清水営業所
TEL 0545-61-8402 FAX 0545-63-9654 URL <http://www.rikka.co.jp> E-mail info@rikka.co.jp

S I (国際単位系)の定義改定が国際度量衡総会で2018年11月16日に承認、2019年5月20日に発効されます。今回の定義改定により、通常の企業活動および一般の生活では【何も変わりません】。また、現在お使いの測定器は引き続き利用することができます。

【S I 定義の改定内容】

量	単位	改定内容(概略)
質量	キログラム (kg)	国際キログラム原器という器物に依存しているため、長期的には安定性に課題があります。このことから、基礎物理定数である「プランク定数」を使って定義されます。
電流	アンペア (A)	アンペアと他の電気単位は、実質的に最も高い計測レベルで定義されます。
熱力学温度	ケルビン (K)	現在、水の三重点で定義されていますが、将来的な極高温・極低温では不確かさ低減に限界が生じることから、物質的あるいは技術的な制約に縛られない内容で定義されます。
物質量	モル (mol)	構成要素(原子や分子)の明示された数について再定義されます。このことで質量の単位(キログラム)には依存しません。

※今回のキログラム、アンペア、ケルビン及びモル定義改定は、秒、メートル及びカンデラには何の影響も与えません。

富士本社 富士市本市場422-1
TEL 0545-61-8402 FAX 0545-63-9654
清水営業所 静岡市清水区村松原3-1-5
TEL 054-334-2995 FAX 054-334-2996

1. 背景

S I (国際単位系)はキログラム(kg)、メートル(m)、秒(s)、アンペア(A)、ケルビン(K)、モル(mol)、カンデラ(cd)の7つのS I 基本単位と、これらを組み合わせたS I 組立単位から構成されています。

これら単位のうちキログラム、アンペア、ケルビン及びモル以上4つの定義が2018年11月16日に開催された国際度量衡総会(測定の国際的な相互比較性に責任を持つ国際組織)にて承認されました。この定義は2019年5月20日に発効予定です。

今回の定義改定は、将来的に技術進歩に適応させるために修正する必要がない物理定数(例えばプランク定数やアボガドロ定数)に基づくものになっています。



2. 定義改定による影響

新しい定義への移行は2019年5月20日に一斉に行われます。改定によって「何も変わりません」。補足をすれば何も影響しないよう、慎重に定義を変えています。

定義が変わった瞬間、体重が変わったり、平熱の体温が変わったりしたら大変です。そのようなことは一切ありませんし、今使っているはかりや温度計が定義改定を境に使えなくなることもありません。